

平成27年度ツキノワグマ保護管理検討委員会

日 時 平成27年11月13日（金） 10:00～12:00

場 所 岩手県民会館4階 第1会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 平成27年度ツキノワグマ保護管理施策の取組状況について

(2) 平成27-28年次ツキノワグマ捕獲上限数について

(3) その他

4 閉 会

ツキノワグマ保護管理検討委員会委員名簿

区分	所 属	職 名	氏 名
学識 経験者	東北地域環境計画研究会	会 長	由 井 正 敏
	国立大学法人岩手大学 国農学	教 授	青 井 俊 樹
	盛岡市動物公園	園 長	ツジモト 辻 本 恒 徳
	合 同 会 社 東北野生動物保護管理センター	代 表	宇 野 壮 春
関係 団体	岩手県鳥獣保護管理員協議会	会 長	藤 澤 富 男
	公益社団法人岩手県猟友会	副 会 長 兼 専 務 理 事	菅 野 範 正
	岩手県森林組合連合会	業 務 部 長	佐々木 信夫
	全国農業協同組合連合会岩手県本部 営 農 対 策 部	部 長	千 葉 丈
研究 団体	岩手県ツキノワグマ研究会	事 務 局 長	藤 村 正 樹
行政 機関	東北森林管理局 東 北 森 林 管 理 局 計 画 保 全 部 保 全 課	課 長	菅 野 敏 裕
	岩手県農林水産部 岩 農 業 振 興 部 課	担 手 対 策 課 長	菊 池 政 洋
	岩手県農林水産部 森 林 整 備 部 課	整 備 課 長	漆 原 隆 一
	岩手県警察本部 生 活 警 察 本 部 生 活 安 全 部 環 境 課	課 長	菅 野 一 也
市 町 村	盛岡市環境部環境企画課	課 長	嵯 峨 秀 俊
	遠野市農林畜産部 遠 農 林 畜 産 部 農 業 振 興 課	課 長	小 向 浩 人
	八幡平市農林業課 八 土 幡 平 市 課 木 林 業	課 長	北 館 修 吾
	岩手県農林水産部 岩 農 林 水 産 部 泉 水 産 課	課 長	應 家 隆 志

ツキノワグマ保護管理検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1 本県に生息するツキノワグマ地域個体群の保護管理全般について検討し、もって人とツキノワグマとの共存に資するため、「ツキノワグマ保護管理検討委員会」(以下「委員会」という。)を設置する。

(検討事項)

第2 委員会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 第二種特定鳥獣管理計画の作成及び変更に関する事
- (2) 個体数管理に関する事
- (3) 生息環境の整備に関する事
- (4) 被害防除対策に関する事
- (5) モニタリング調査に関する事。
- (6) その他ツキノワグマの保護管理に関する事。

(組織)

第3 委員会は、委員をもって構成する。

- 2 委員は、学識経験者、関係団体及び行政機関等で委員会の運営に必要と認められる者のうちから、環境生活部長が委嘱する。
- 3 委員会に委員長を置き、委員長は委員の互選により決定する。
- 4 委員長は会務を総括し、会議の議長となる。
- 5 委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、委員のうちから予め委員長が指名する委員が、その職務を代行する。
- 6 委員会の検討事項を専門的に審議するため、必要に応じて委員会に委員若干名をもって構成する専門部会を置くことができる。

(任期)

第4 委員の任期は委嘱の日から、その日を含むツキノワグマ管理計画の期間が満了する日までとする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5 委員会は、必要に応じて環境生活部長が招集する。

- 2 環境生活部長は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第6 委員会の庶務は、環境生活部自然保護課において処理する。

(その他)

第7 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、環境生活部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 15 年 12 月 24 日から施行する。

この要綱は、平成 18 年 3 月 16 日から施行する。

この要綱は、平成 19 年 4 月 6 日から施行する。

この要綱は、平成 20 年 4 月 25 日から施行する。

この要綱は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 25 年 5 月 13 日から施行する。

この要綱は、平成 27 年 9 月 25 日から施行する。

平成27年度 ツキノワグマ保護管理検討委員会

本文資料 目次

【報告事項】

平成27年度の取組状況

- | | |
|-------------|---|
| 1. 個体数管理 | 1 |
| 2. 生息環境整備 | 2 |
| 3. 被害防除対策 | 3 |
| 4. モニタリング調査 | 6 |
| 5. 隣接県との調整 | 6 |

【協議事項】

平成27-28年次のツキノワグマ捕獲上限数について …… 7

【報告事項】

平成 27 年度ツキノワグマ保護管理施策の取組み状況

1 個体数管理

(1) 捕獲数管理 資料 1

- 1) 平成 26-27 年管理年次（平成 26 年 11 月 15 日～平成 27 年 11 月 14 日）
捕獲上限数および捕獲状況（平成 27 年 10 月 15 日現在）

（単位：頭）

区 分	捕獲上限	狩猟	有害捕獲		春季	計	
			捕獲	うち放獣	捕獲	捕獲	うち放獣
北奥羽	1 4 5	1 8	4 4	4	1 0	7 2	4
北上高地	2 0 8	2 8	8 9	5	0	1 1 7	5
計	3 5 3	4 6	1 3 3	9	1 0	1 8 9	9

2) 捕獲自粛要請

要請地区：なし

北上高地、北奥羽ともに狩猟及び有害捕獲、春季捕獲の合計数は捕獲上限を下回っていたことから、捕獲自粛要請は行わなかった。

3) 春季捕獲

八幡平市、西和賀町で実施。捕獲実績は八幡平市 8 頭、西和賀町 2 頭。

4) 捕獲許可にかかる特例許可の試行 資料 2

近年、ツキノワグマの出没や被害が増加していることから、平成 26 年 6 月 1 日から、市町村の判断による緊急時の円滑な対応を確保するため、被害事案 1 件ごとに行う通常の許可手続きに加え、市町村ごとの捕獲上限を設定し、その範囲内で予め市町村からの申請を受けて行う特例許可の試行を開始している。

特例許可の適用期間は 6 月からであるが、昨年度の試行を受けて、クマの春先の出没が多い場合に迅速に対応するため、適用期間の前倒しを希望する市町村の意見を受け、平成 27 年度は春先のクマ出没件数が例年に比べ多かったことから、適用期間の前倒しを実施し、5 月 15 日からの適用とした。

【対象】 33 市町村（鳥獣被害防止特措法に基づく被害防止計画策定済の市町村）

【申請】 25 市町村（北上市及び平泉町、山田町、洋野町と二戸管内市町村を除く）

【許可期間】 5 月 15 日から 10 月末の期間、最大 30 日間

① 配分数（捕獲実績）が多い主な市町村

市町村名	配分数	捕獲実績
遠野市	2 0	1 5
岩泉町	1 6	7
宮古市	1 5	2
雫石町	1 3	6
一関市	1 2	5

② 配分数（捕獲実績）が少ない主な市町村

市町村名	配分数	捕獲実績
滝沢市	3	0
葛巻町	3	3
陸前高田市	3	0
大槌町	3	0
田野畑村	3	3

(2) 緊急時における捕獲許可事務の特例処理

1) 根拠

「岩手県の事務を市町村が処理することとする事務処理の特例に関する条例」により、人身被害に関わる緊急時における捕獲許可については、市町村において事務処理ができることとされているもの。

2) 権限移譲状況

全市町村（平成 21 年度より）

3) 平成 27 年度実績

許可実績：0 件

<市町村における捕獲許可実績>（H21 以降）

市町村名	捕獲許可日	捕獲実績
一関市	平成 21 年 5 月 16 日	0 頭
岩泉町	平成 21 年 7 月 24 日	1 頭
奥州市	平成 22 年 6 月 12 日	0 頭
西和賀町	平成 22 年 9 月 4 日	1 頭
金ケ崎町	平成 23 年 7 月 2 日	0 頭
花巻市	平成 24 年 7 月 21 日	1 頭
花巻市	平成 26 年 5 月 27 日	1 頭

2 生息環境整備

(1) 天然性林の保全・管理

コナラ等（コナラ・ミズナラ・クリ）のツキノワグマの餌となる広葉樹について、造林や保育等の森林整備を実施。

単位：ha（前年対比）

区分	H 24 年度	H 25 年度	H 26 年度
造林	84（155.6%）	46（54.8%）	51（110.9%）
保育等 （除伐・間伐・更新伐）	311（42.9%）	87（27.9%）	48（55.2%）

(2) いわての森林づくり県民税の活用（いわて環境の森整備事業）

公益上に重要な森林で、森林所有者自らの管理が期待できない人工林を対象とし、針葉樹と広葉樹が入り混じった森林に誘導する混交林誘導伐（概ね 5 割の強度間伐）を実施。平成 26 年度：7 3 8 ha）

(3) 民有林緑の回廊の設定

北東北 3 県で合意された「緑のグランドデザイン」構想に基づき、野生生物のハビタットの連続性を確保するため、国有林の「奥羽山脈緑の回廊」に連続する「民有林緑の回廊」を平成 17 年度までに設定。

3 被害防除対策

(1) 被害状況

1) 平成 27 年度人身被害状況 資料 3

県全体 : 11 件 12 人
 北上高地 : 8 件 8 人
 北奥羽 : 3 件 4 人

区 分	26 年度		27 年度 (4/1~10/15 現在)	
	件数	人数	件数	人数
北上高地	7	8	8	8
北奥羽	6	8	3	4
計	13	16	11	12

2) 平成 26 年度農林業被害 資料 4

被害面積 : 約 70.1ha
 被害額 : 約 5,286 万円
 主な被害作物 : 飼料作物、果樹、野菜など

農業被害

区 分	平成 25 年度		平成 26 年度	
	被害面積 (ha)	被害金額 (万円)	被害面積 (ha)	被害金額 (万円)
水 稻	6.0	602	2.9	593
野 菜	3.8	559	3.5	307
果 樹	7.1	1,163	5.7	1,275
飼料作物	41.0	3,028	51.2	2,731
その他*	1.0	114	6.7	125
計	58.9	5,466	70.0	5,031

※その他にはコーンサイレージ等含む

林業被害

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
区域面積 (ha)	26.15	114.69	139.65
実損面積 (ha)	0.15	0.65	0.73
損害額 (万円)	40	186	214

(2) 各種対策状況

1) 人身被害防止対策

① 「ツキノワグマの出没に関する警戒情報」発表 資料5

平成 27 年 2～3 月のクマの出没件数が例年に比べ多く、クマの活動が例年よりも早く活動範囲が広がり、人と遭遇する可能性が高くなることが予想されたことから、保護管理検討委員会の意見を聴取し、「ツキノワグマの出没に関する警戒情報」を発表し、各市町村等に通知し（平成 27 年 4 月 3 日付自第 14 号）、住民等への周知及び出没時における適切な対応について協力依頼した。

② 普及啓発

実施内容：通知（4回）、その他（テレビ、ラジオ、いわてグラフ、岩手の林業）リーフレット、HP

実施時期：通年

< 通知 >

通知時期	注意喚起等依頼先	主な対象
H27. 4. 3	各市町村、農林水産部、振興局、 県警本部	主として山菜取り、行楽目的等 の入山者、農業従事者
H27. 4. 24	各市町村、農林水産部、振興局、 県警本部	5月の大型連休前に山に行楽目 的の入山者に向けた注意喚起
H27. 7. 28	各市町村、農林水産部、振興局、 県警本部	夏季休暇前にあたり、行楽目的 の入山者に向けた注意喚起
H27. 9. 3	各市町村、農林水産部、振興局、 県警本部	キノコ採り等の入山者、農業従 事者

< 各種媒体（マスコミ、リーフレット等） >

時期	媒体	社名及び内容等
H27. 4. 18	テレビ	I B C 「ツキノワグマの出没に関する警戒情報」
H27. 5	地上デジタル データ放送	岩手県からのお知らせ 「クマ出沒警戒情報」
H27. 6	地上デジタル データ放送	岩手県からのお知らせ
H27. 7. 18 H27. 7. 19	新聞	釜石新聞、岩手日報、岩手日日、東海新報 「クマ出沒警戒情報」
H27. 7	岩手の林業	岩手の林業 7 月号 「ツキノワグマによる被害にご注意下さい」
H27. 8. 11	ツイッター	「クマ出沒警戒情報」
H27. 10. 2	ラジオ	I B C ラジオ「クマ出沒警戒情報」
H27. 10	岩手の林業	岩手の林業 10 月号

		「ツキノワグマによる被害にご注意下さい」
H27. 11. 14 H27. 11. 15	新聞	釜石新聞、岩手日報、岩手日日、東海新報 「クマ出没警戒情報」
H27. 12. 18 (予定)	ラジオ	FMいわて「クマ出没警戒情報」
通年	リーフレット	「クマに遭わないための8か条」 1,000部 配布先：各市町村、振興局等
通年	HP	ツキノワグマの人身被害防止について 各種リーフレット、被害マップ

③ 地域における管理対策の推進（農林業被害対策も含む）

実施内容：「地区ツキノワグマ保護管理協議会」における検討及び研修

※平成26年度は9地区中7地区で実施。

※平成27年度は9地区中2地区で実施済み（10月末時点）。

④ 追払い対策の推進

煙火消費保安講習会を実施。（10月10日、受講者89名：市町村職員等）

2) 農林業被害防除対策

① 鳥獣被害防止特措法の活用

計画策定市町村（ツキノワグマを対象とするもの：平成27年10月末時点）

：33市町村（二戸市、一戸町、軽米町、岩手町、九戸村）

※括弧内は平成26年度に新たに策定された市町村

主な計画内容：環境整備、誘因物除去、追払い推進、捕獲体制整備、対象鳥獣捕獲員、電気柵設置、普及啓発、地域協議会

3) その他出没等に関する対策

① 市街地等の出没対策

市街地等への出没対応を踏まえ、吹き矢麻醉及び麻醉銃等の活用について検討、危険猟法許可を取得（平成27年5月14日付環東地野許第1505141号）。

② 出没状況等の把握 資料6

月ごとに各市町村から出没件数の報告を受け、取りまとめている。

4 モニタリング調査

(1) 捕獲記録

- 対象 : 有害及び狩猟による捕獲個体
方法 : 捕獲実施者及び狩猟者からの報告票提出
記録内容 : 捕獲日時、場所、体重、体長、性別、推定年齢、子連れの有無等
結果 : 資料 7

(2) ブナ及び広葉樹堅果の豊凶調査

- 対象 : 北奥羽地域 9 地点 (ブナ)、北上高地 13 地点 (ナラ類)
方法 : 9 月～11 月にかけて目視により実施
平成 27 年度より各振興局保健福祉環境部・林務部及び環境保健研究センターにおいて実施。
結果 : 資料 8

(4) ツキノワグマ生息数調査 (ヘアトラップ調査)

- 対象 : 花巻市、遠野市
方法 : 50 基のヘアトラップを設置し調査。
平成 25 年度より、小規模ヘアトラップを継続的に実施。
平成 25 年度結果は花巻 1.01 頭/K m²、遠野 0.31 頭/K m²。
平成 26 年度結果は花巻 1.03 頭/K m²、遠野 0.29 頭/K m²。

(5) 春季捕獲に係る痕跡調査

- 対象 : 春季捕獲実施市町村 (八幡平市、西和賀町)
方法 : 踏査による目視調査
結果 : 資料 9

5 隣接県との調整

- 開催時期 : H28.2 月頃を予定
開催場所 : 秋田県秋田市を予定
協議内容 : 北奥羽地域個体群における保護管理状況等
※平成 21 年度から青森県も参加し、情報交換を行っている。

【協議事項】**平成 27-28 年次ツキノワグマ捕獲上限数について** 資料 10

平成 26-27 年度（平成 27 年 11 月 14 日まで）の捕獲上限数は 3 5 3 頭（北奥羽地域個体群 1 4 5 頭、北上高地地域個体群 2 0 8 頭）であったが、放獣を除く実捕獲数は 1 8 0 頭（北奥羽地域個体群 6 8 頭、北上高地地域個体群 1 1 2 頭）となった。

個体数管理を行うため平成 27-28 年次（平成 27 年 11 月 15 日から平成 28 年 11 月 14 日）における捕獲上限数を 3 4 2 頭（北上高地地域個体群 2 0 4 頭、北奥羽地域個体群 1 3 8 頭）とする。

（単位：頭）

区 分	平成 26-27 年次（11 月 14 日まで）			平成 27-28 年次
	捕獲上限数 a	捕獲実績 b	差 c=a-b	捕獲上限数
北 奥 羽	1 4 5	6 8	7 7	1 3 8
北上高地	2 0 8	1 1 2	9 6	2 0 4
計	3 5 3	1 8 0	1 7 3	3 4 2

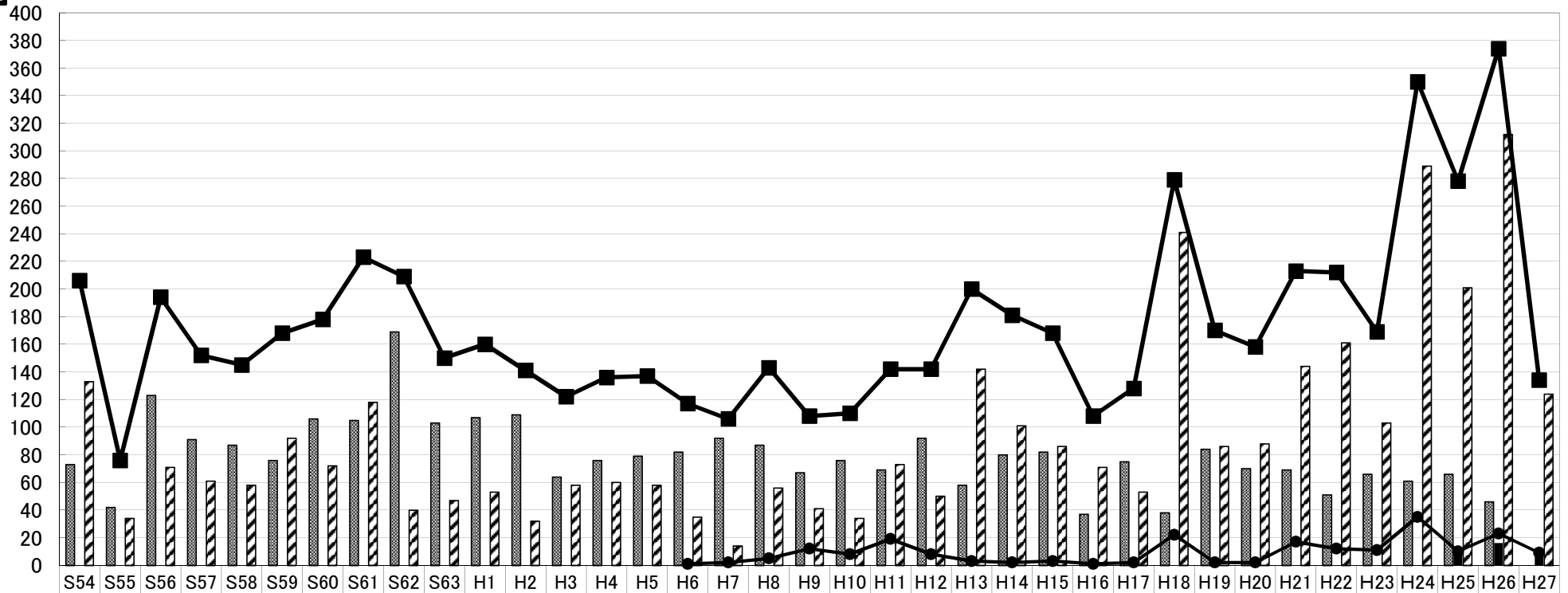
※ 捕獲実績には、放獣を含まない。

年度別 狩猟・春期捕獲・有害捕獲によるツキノワグマ捕獲数(平成27年10月15日現在)

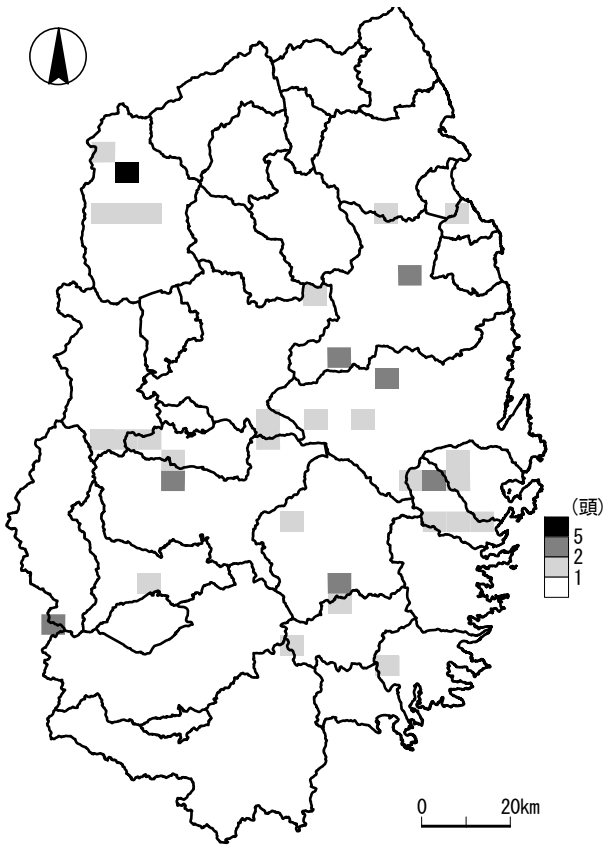
注1) 放獣数は、有害捕獲数の内数

注2) 平成25年度から捕獲の管理年次が11月15日～翌年11月14日となっている。

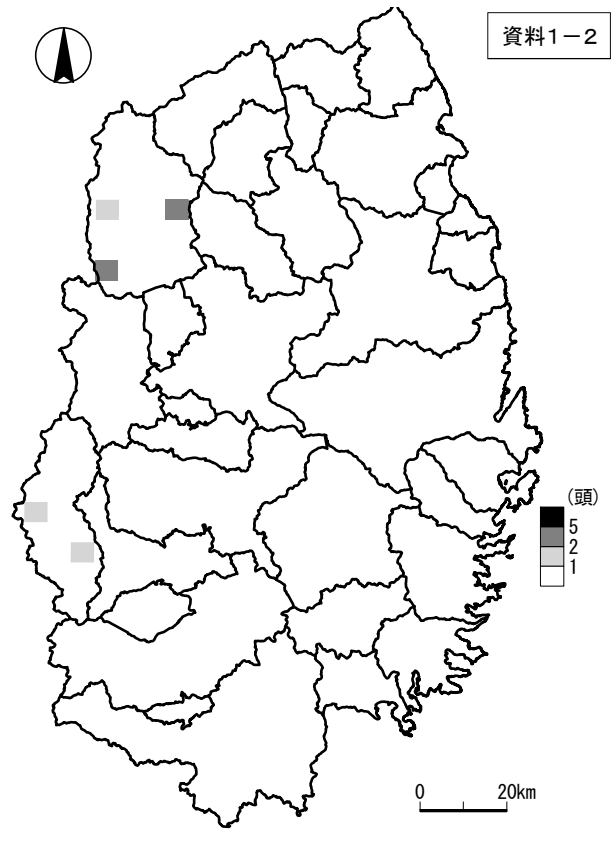
頭



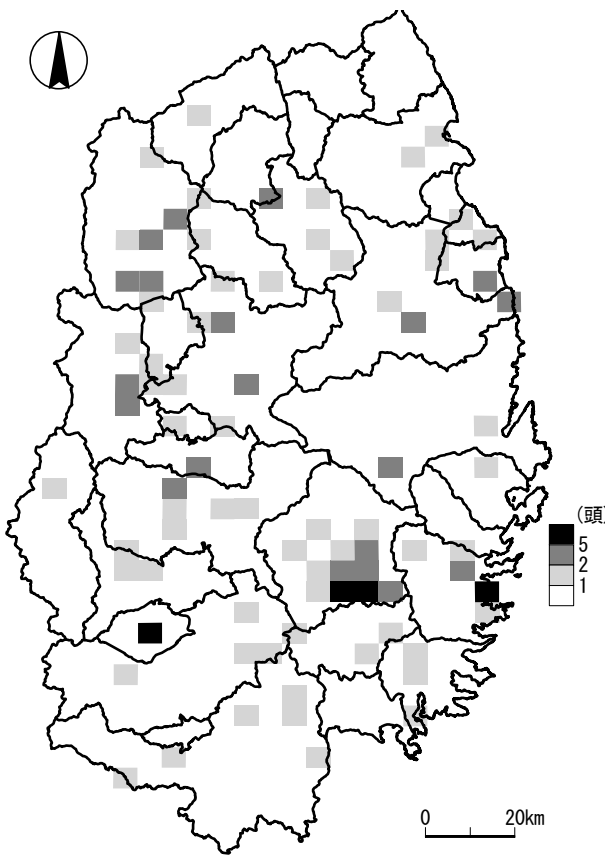
	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
狩猟	73	42	123	91	87	76	106	105	169	103	107	109	64	76	79	82	92	87	67	76	69	92	58	80	82	37	75	38	84	70	69	51	66	61	66	46	
春季捕獲																																			11	16	10
有害捕獲	133	34	71	61	58	92	72	118	40	47	53	32	58	60	58	35	14	56	41	34	73	50	142	101	86	71	53	241	86	88	144	161	103	289	201	312	124
放獣																1	2	5	12	8	19	8	3	2	3	1	2	22	2	2	17	12	11	35	10	23	9
計	206	76	194	152	145	168	178	223	209	150	160	141	122	136	137	117	106	143	108	110	142	142	200	181	168	108	128	279	170	158	213	212	169	350	278	374	134



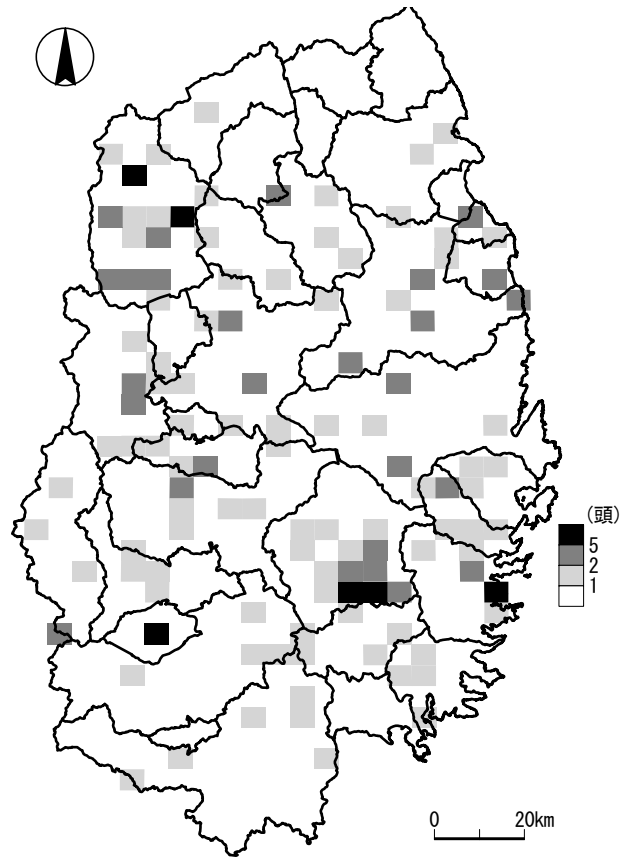
H26狩猟



H27春季捕獲

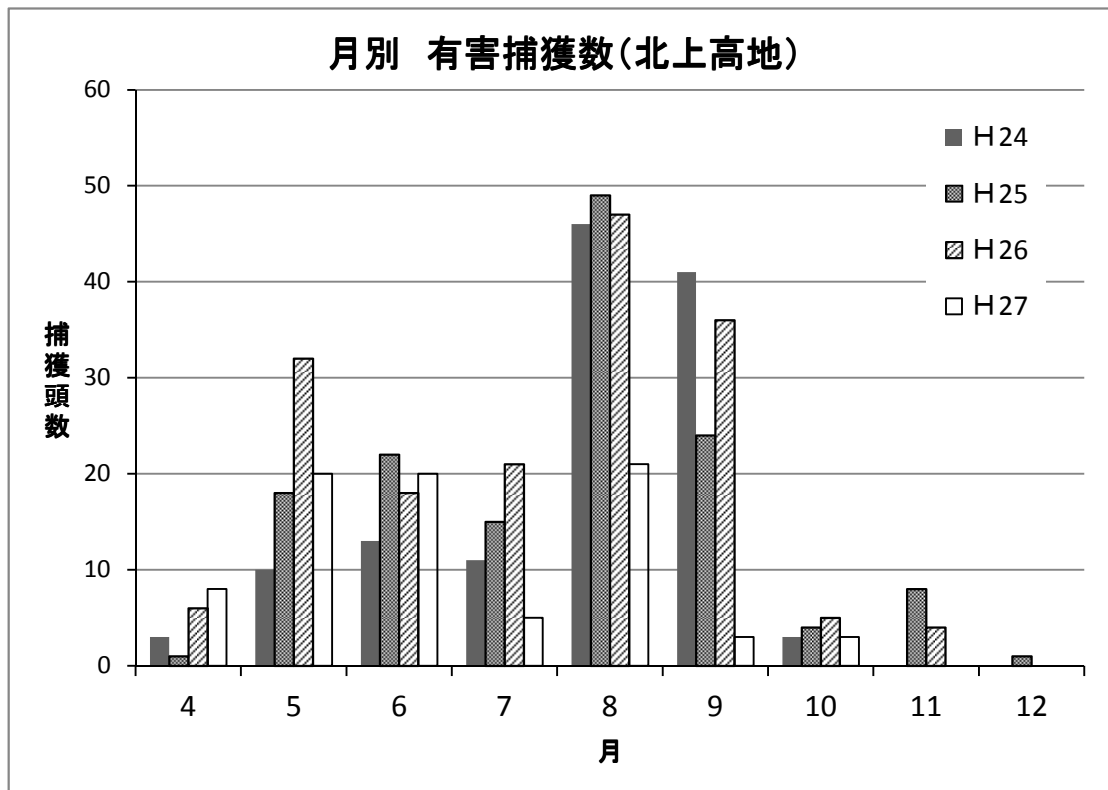
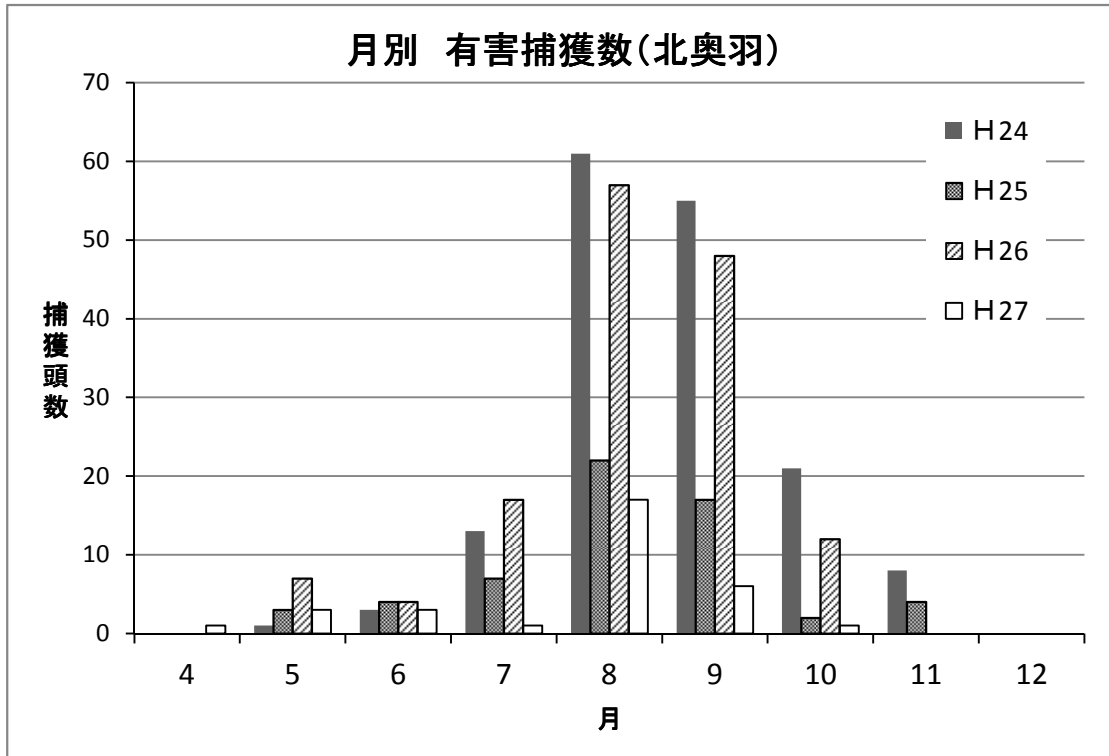


H27有害捕獲



H26-27捕獲合計

H24~H27年度 有害捕獲 月別捕獲状況

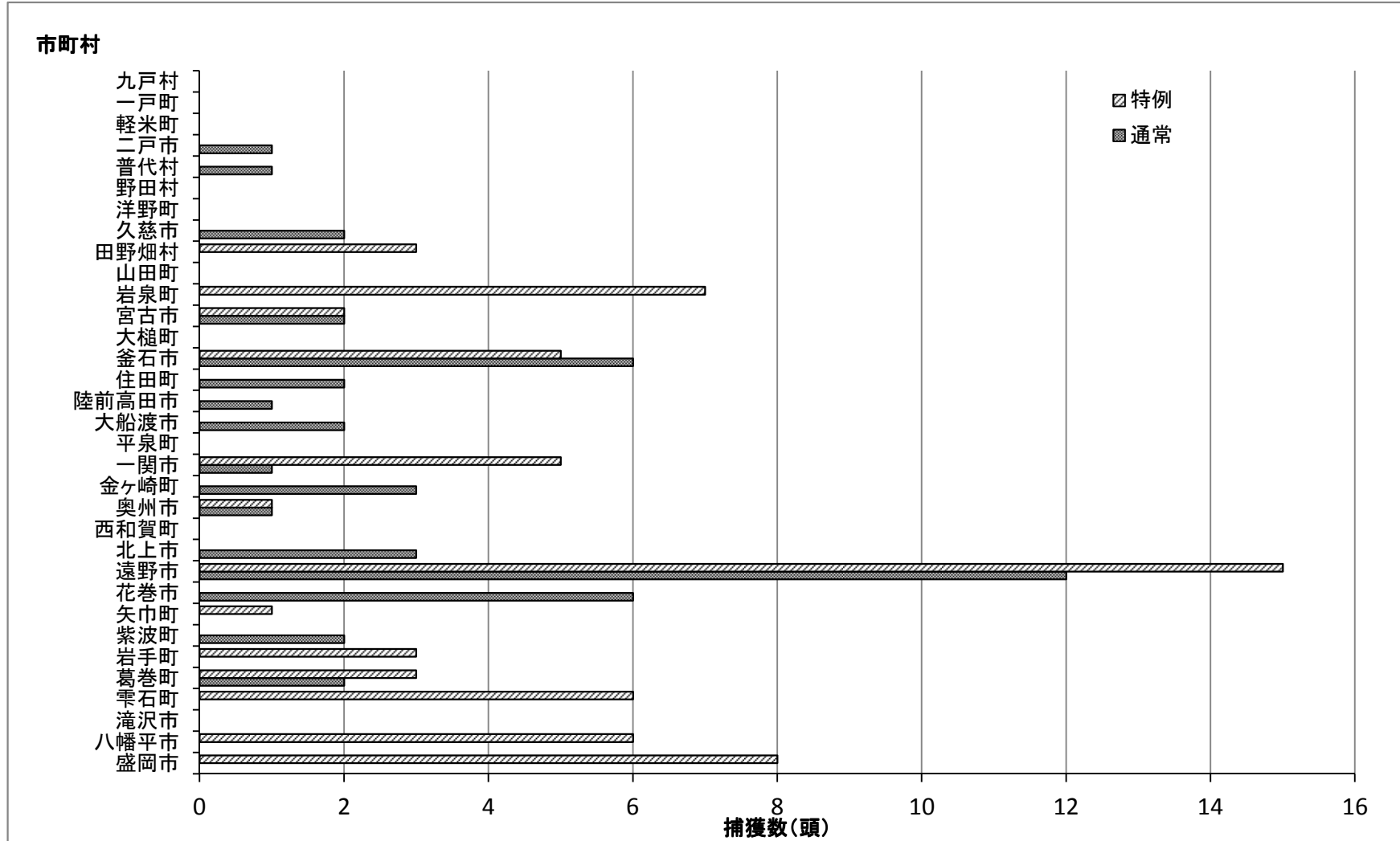


平成27年度ツキノワグマ捕獲特例許可の各市町村の配分頭数及び捕獲実績について(平成27年10月15日現在)

振興局	市町村	配分頭数	5月	6月	7月	8月	9月	10月	捕獲計	配分残
盛岡	盛岡市	10		1		6	1		8	2
	八幡平市	10				2	4		6	4
	滝沢市	3							0	3
	雫石町	13				6			6	7
	葛巻町	3				3			3	0
	岩手町	3				2	1		3	-
	紫波町	4							0	4
	矢巾町	3				1			1	2
花巻	花巻市	14							0	14
	遠野市	20	1	8	3	2	1		15	5
	北上市	4							0	4
	西和賀町	10							0	10
県南	奥州市	9				1			1	8
	金ヶ崎町	4							0	4
一関	一関市	12	2	2		1			5	7
	平泉町	3							0	3
大船渡	大船渡市	3							0	3
	陸前高田市	3							0	3
	住田町	4							0	4
沿岸	釜石市	7		5					5	2
	大槌町	3							0	3
宮古	宮古市	15						2	2	13
	岩泉町	16	1			5	1		7	9
	山田町	4							0	4
	田野畑村	3		3					3	0
県北	久慈市	3							0	3
	洋野町	3							0	3
	野田村	3							0	3
	普代村	3							0	3
二戸	二戸市	3							0	3
	軽米町	3							0	3
	一戸町	3							0	3
	九戸村	3							0	3
計		207		18	3	21	3	2	51	136

平成27年度有害捕獲数(市町村・許可種類別)

資料2-2



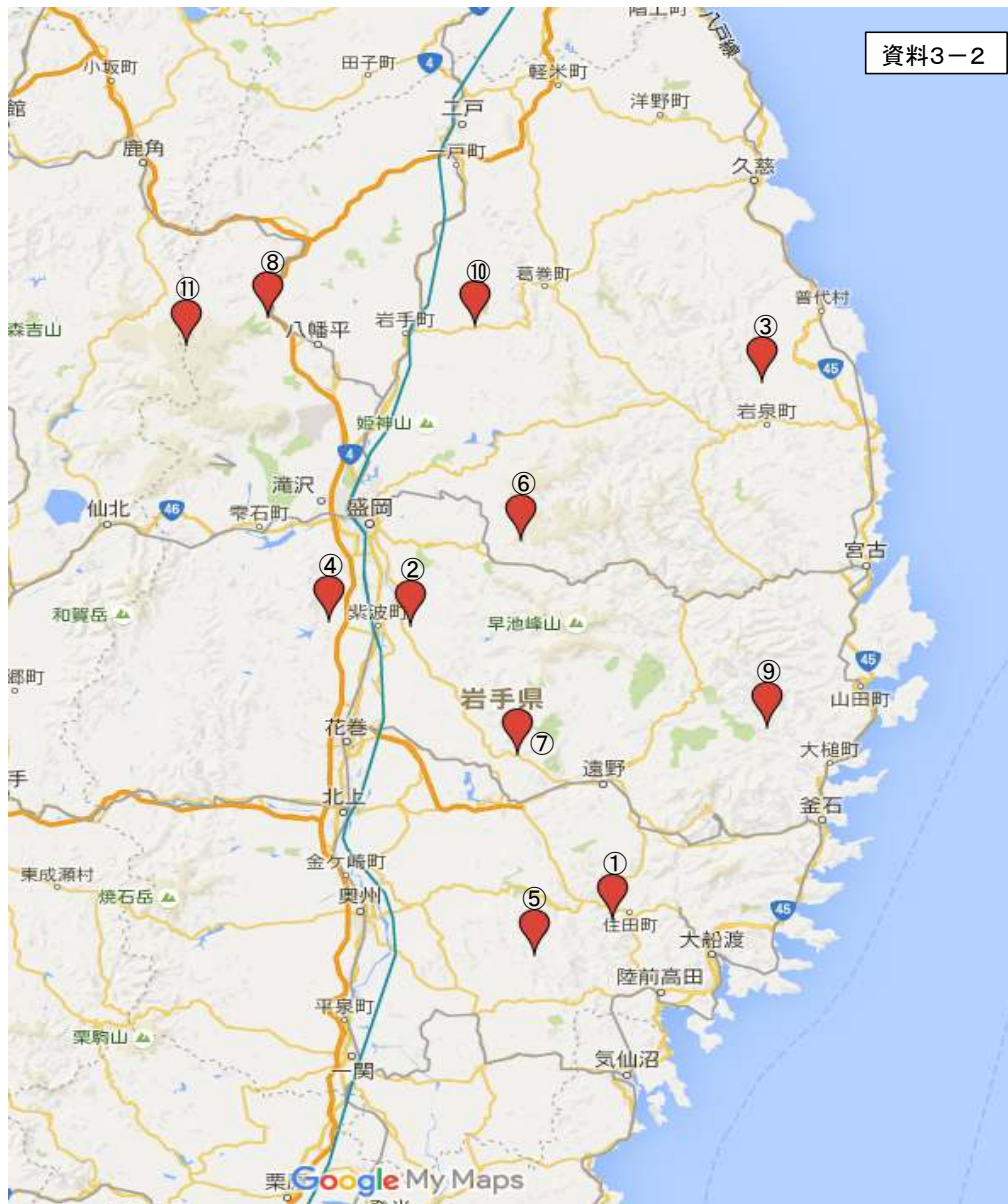
ツキノワグマによる人身被害の状況

資料3-1

平成27年度【11件12名】*平成27年10月11日現在										
番号	年月日	時刻	被害発生場所	状況	年代	性別	被害の程度	予防対策	里/山	
1	平成27年4月17日	午前10時頃	朝 住田町 世田米宇合地沢(町有林内)	林業従事中	70	男性	軽傷	作業前の確認・道払い	山	
2	平成27年4月25日	午前5時30分頃	朝 紫波町 遠山字西野々	散歩中	60	男性	軽傷	無し	里	
3	平成27年5月6日	午前11時10分頃	昼 田野畑村 三沢地内山林	山菜採り	50	男性	軽傷	作業前の確認・道払い	山	
4	平成27年5月23日	午後0時10分頃	昼 紫波町 片寄(住宅敷地内)	敷地内樹木枝切作業中	60	男性	重傷	作業前の確認・道払い	里	
5	平成27年5月23日	午後0時0分頃	昼 一関市 大東町内野	溪流釣り中	60	男性	軽傷	無し	里	
6	平成27年5月31日	午前9時30分頃	朝 岩泉町 釜津田堰取湿原内	山菜採り	60	女性	軽傷	不明	山	
7	平成27年7月5日	午後2時10分頃	昼 遠野市 宮守町上宮守	農地周辺での作業中	60	男性	重傷	無し	里	
8	平成27年7月30日	午前6時頃	朝 八幡平市 安比高原駅付近	山菜採り	70	男性	軽傷	不明	山	
9	平成27年8月22日	午後6時30分	夕 大槌町 金澤付近	自宅近所で作業中	60	男性	軽傷	無し	里	
10	平成27年10月6日	午後1時40分	昼 岩手町 大坊第5地割内板橋	きのこ採り	60	男性	重傷	無し	山	
11	平成27年10月11日	午後3時20分	昼 八幡平市 八幡平頂上付近	登山中	60	男性	軽傷	無し	山	
					60	女性	軽傷	無し	山	

平成26年度【13件16名】*平成27年3月31日現在										
番号	年月日	時刻	被害発生場所	状況	年代	性別	被害の程度	予防対策	里/山	
1	平成26年4月21日	午後2時頃	昼 西和賀町 湯川	春季捕獲従事中	60	男性	重傷	不明	山	
2	平成26年4月27日	午後4時45分頃	夕 奥州市 江刺区米里	山菜採り	70	女性	重傷	無し	山	
3	平成26年5月3日	午前9時30分	朝 花巻市 大迫町内川目	山菜採り	70	男性	重傷	不明	山	
4	平成26年5月4日	午前10時30分	昼 岩泉町 雲綿地区	山菜採り	80	男性	重傷	不明	山	
5	平成26年5月5日	午前9時40分	朝 遠野市 土淵町栃内	山菜採り	60	男性	重傷	不明	山	
	平成26年5月5日	午前9時40分	朝 遠野市 土淵町栃内	山菜採り	50	女性	重傷	不明	山	
6	平成26年6月2日	午後7時25分	夜 矢巾町 大字広宮沢	ランニング中	50	男性	軽傷	無し	里	
7	平成26年7月24日	午後7時00分	夜 八幡平市 八幡平リゾート付近	山菜採り	70	男性	重傷	不明	山	
8	平成26年7月31日	午前6時10分	朝 遠野市 上郷町平倉1地割	散歩中	70	男性	軽傷	無し	里	
9	平成26年8月27日	午前9時40分	朝 紫波町 片寄字木戸地内	鳥類調査従事中	40	男性	重傷	不明	里	
10	平成26年9月12日	午後4時36分	夕 花巻市 横志田	自宅畑で作業中	70	男性	重傷	不明	里	
	平成26年9月12日	午後4時36分	夕 花巻市 横志田	自宅畑で作業中	60	男性	軽傷	不明	里	
	平成26年9月12日	午後4時36分	夕 花巻市 横志田	自宅付近	70	女性	軽傷	不明	里	
11	平成26年9月16日	午前11時頃	昼 住田町 上有住字中和田	くすみ拾いから帰宅中	70	女性	軽傷	無し	里	
12	平成26年9月18日	午後2時頃	昼 盛岡市 根田茂第7地割	きのこ採り中	50	男性	重傷	不明	山	
13	平成26年10月18日	午後3時29分頃	夕 金ヶ崎町 西根和光256付近	農作業後の帰宅途中	40	男性	重傷	作業前の確認・道払い	里	

平成25年度【7件11名】*平成26年3月31日現在										
番号	年月日	時刻	被害発生場所	状況	年代	性別	被害の程度	予防対策	里/山	
1	平成25年5月4日	午前9時頃	朝 岩泉町 安家	山菜採り	70	男性	重傷	不明	山	
2	平成25年5月21日	正午頃	昼 釜石市 甲子町第16地割	山菜採り	80	男性	重傷	無し	山	
3	平成25年5月24日	午後9時半頃	夜 釜石市 浜町	帰宅途中	60	女性	軽傷	不明	里	
4	平成25年6月15日	午後5時頃	夕 花巻市 橋内	家に入ろうとしたところ	80	男性	重傷	不明	里	
	平成25年6月16日	午後6時40分頃	夕 花巻市 北笹間	農作業中	70	男性	重傷	不明	里	
	平成25年6月16日	午後6時40分頃	夕 花巻市 北笹間	農作業中	60	女性	重傷	不明	里	
	平成25年6月16日	午後7時ころ	夕 花巻市 中笹間	商店から出たところ	40	男性	重傷	不明	里	
5	平成25年8月26日	午前5時45分頃	朝 紫波町 上平沢	自宅の家庭菜園で作業中	80	男性	軽傷	無し	里	
	平成25年8月26日	午前6時頃	朝 紫波町 土館	自宅付近	70	男性	軽傷	無し	里	
6	平成25年10月17日	午後4時頃	夕 西和賀町 沢内	キノコ採り	80	女性			山	
7	平成25年10月19日	午前10時頃	昼 田野畑村 浜岩泉	林道を歩いていた	60	男性	軽傷	不明	山	



平成27年度ツキノワグマによる人身被害発生場所

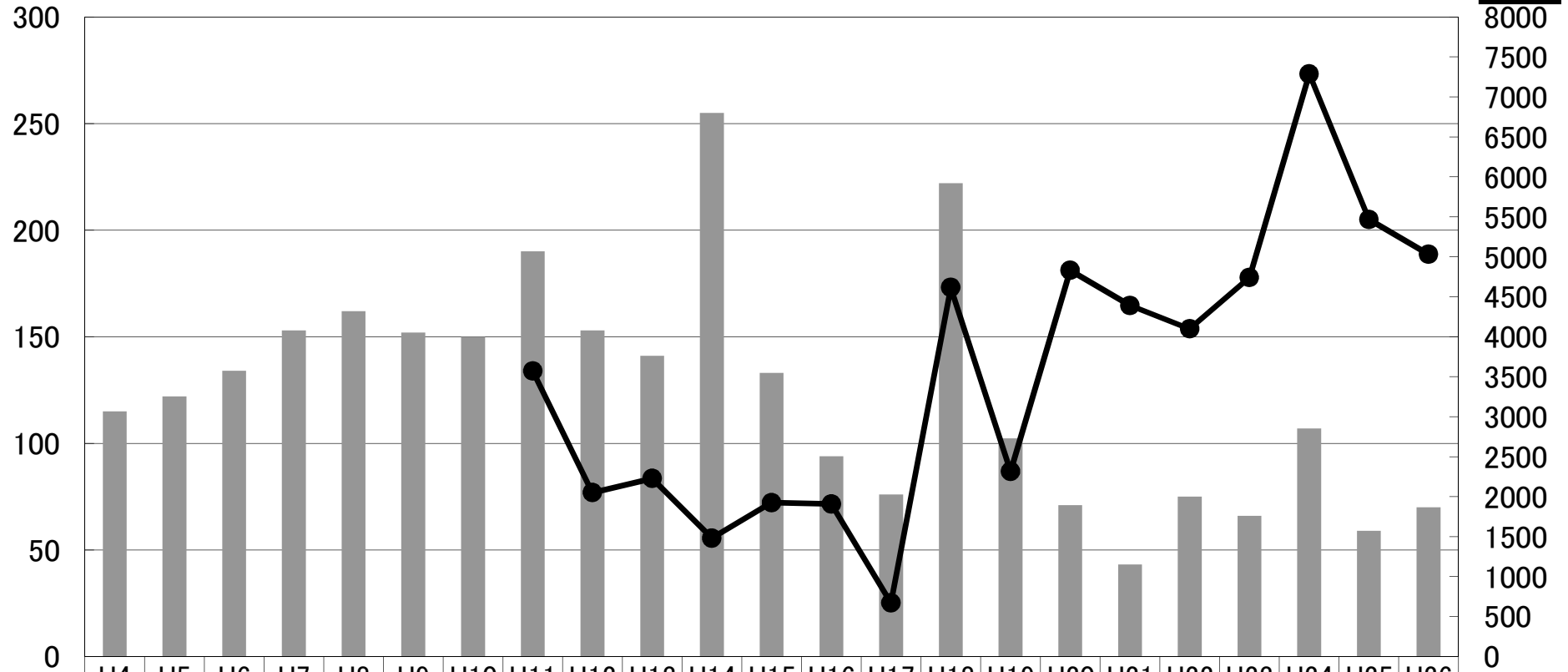
No.	年月日	詳細
①	平成27年4月17日	午前10時頃、林業作業中(チェーンソー使用中)に、ヘルメット着用の上から突然クマに引っかけられ頭部に軽傷
②	平成27年4月25日	午前5時30分頃、山林内を夫婦で散歩中に、親子クマに遭遇し体当たりされ、頭部・耳と腰に軽傷
③	平成27年5月6日	午前11時30分頃、山菜採り中に親子クマと遭遇し、引っかけられ頭部と右上腕部に軽傷。
④	平成27年5月23日	午後0時10分頃、自宅敷地内樹木の枝切作業中に親子クマに襲われ、頭部と右ほほに重傷。
⑤	平成27年5月23日	午後0時0分頃、溪流釣り中にクマにいきなり襲われ、左耳に軽傷。
⑥	平成27年5月31日	午前9時30分頃、山菜取り中にクマに足をかまれ軽傷。
⑦	平成27年7月5日	午後2時10分頃、農地周辺で作業中にクマに襲われ、額等に重傷を負った。
⑧	平成27年7月30日	午前6時頃、山菜取り中にクマに襲われ、顔面に軽傷を負った。
⑨	平成27年8月22日	午後6時30分、自宅近くで作業中にクマに襲われ、顔面及び右腕に軽傷を負った。
⑩	平成27年10月6日	午後1時40分、きのこ採り中にクマに襲われ、頭部、耳、両腕を爪で引っかけられ重傷を負った。
⑪	平成27年10月11日	午後3時20分、登山中に親子クマに出会い頭に襲われ、2名が耳、腕、足、胸に軽傷を負った。

ツキノワグマによる農業被害額等

面積 ● 額

万円

ha



■ 面積

● 額

H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
115	122	134	153	162	152	150	190	153	141	255	133	94	76	222	102	71	43	75	66	107	59	70
							3,57	2,05	2,22	1,48	1,92	1,90	671	4,61	2,31	4,83	4,39	4,09	4,73	7,28	5,46	5,03

自 第 1 4 号
平成 27 年 4 月 3 日

各 市 町 村 長 様

岩手県環境生活部長

ツキノワグマの出没に関する警戒情報について

平素より本県の鳥獣の保護管理行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ツキノワグマ（以下「クマ」という。）による人身等被害防止については、毎年度注意喚起を図っているところですが、本年度は既に数件のクマ出没が確認されており、例年よりも早くクマが活発に動き始めていることが予想されます。

つきましては、クマによる人身等被害防止について県民に注意を促すため、別添「ツキノワグマの出没に関する注意報等発表要領(平成 18 年 2 月 15 日制定)」4に基づき、警戒情報を発表しますので、広報誌や防災行政無線等により、下記 1 の内容について住民に周知をいただくようお願いします。

また、併せて、下記 2 の内容に御留意いただくようお願いします。

記

1 住民に周知いただきたい事項について

標記警戒情報を発表していること及びクマに遭わない・クマを寄せない工夫を行うことを周知願います。

なお、周知にあたっては、別添資料を参照いただくと共に、必要に応じて、環境省、森林総合研究所及び当部自然保護課のホームページ上において公表されている関係資料及び情報等を参照願います。

2 市街地等への出没時における迅速かつ適切な対応について

市街地等へクマが出没した際には、関係機関等と連携のうえ迅速かつ適切に対応いただくとともに、万が一人身被害が発生した場合には、速やかに「ツキノワグマによる人身被害報告書（別添様式）」の内容を参考に、所管の広域振興局保健福祉環境部又は保健福祉環境センターへ被害状況を報告されるよう、よろしく願います。

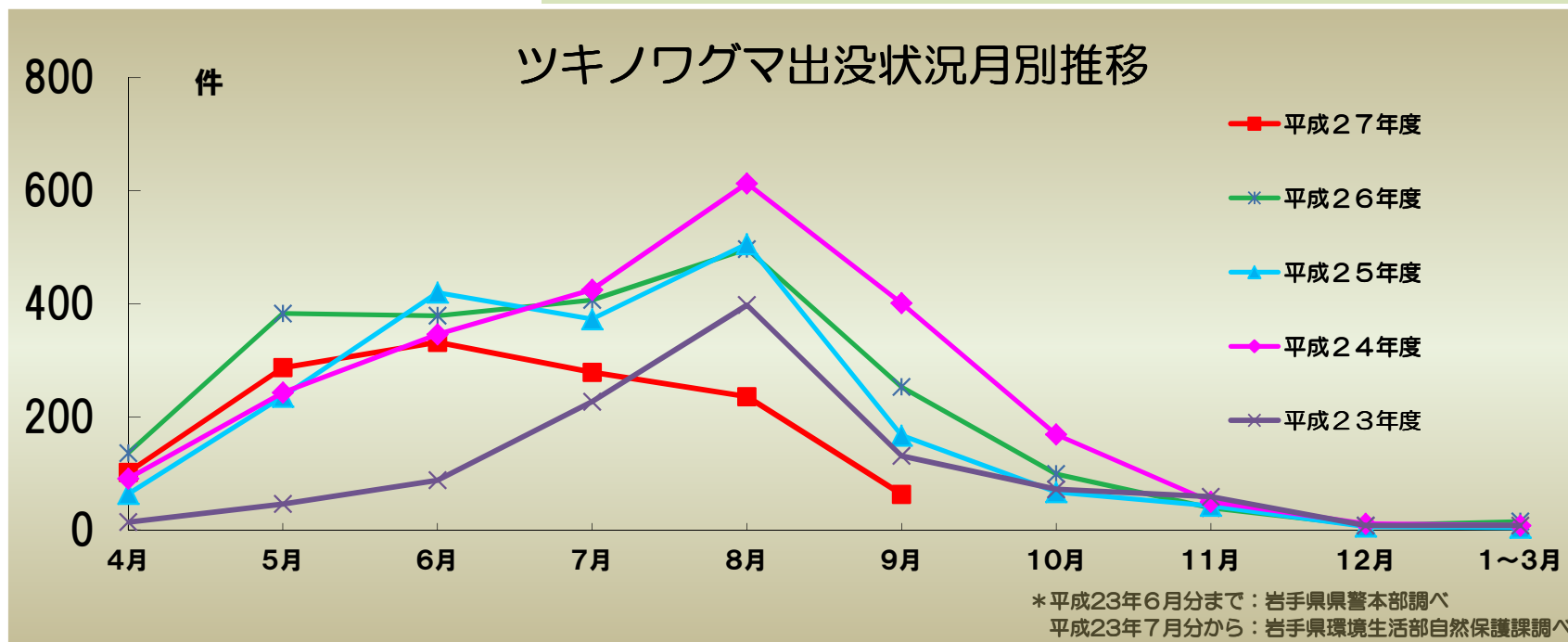
単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～3月	計
平成27年度	102	287	332	279	236	63					1,299
平成26年度	136	383	379	407	497	253	99	39	8	15	2,216
平成25年度	64	236	420	373	506	167	67	43	6	4	1,886
平成24年度	91	243	346	425	613	401	169	50	11	8	2,357
平成23年度	14	46	88	227	398	131	72	59	8	8	1,043
平成22年度	14	76	117	136	112	36	19	13	5	3	528
平成21年度	20	50	50	64	65	23	10	8	0	4	290
平成20年度	17	94	54	66	78	22	11	7	2	1	351
平成19年度	14	50	60	59	105	30	8	8	4	4	338
平成18年度	14	38	91	126	158	82	52	14	3	7	578
平成17年度	10	30	62	66	56	21	6	5	1	7	257
平成16年度	6	30	60	107	65	9	12	3	4	3	296
平成15年度	11	31	38	69	83	20	23	11	1	1	287
平成23年度～26年度平均値	76	227	308	358	504	238	102	48	8	9	1876

※平成23年7月分から調査方法が変更しています。

平成23年6月分まで：岩手県警察本部調べ（各派出所に寄せられた情報をもとに集計）

平成23年7月分以降：岩手県環境生活部自然保護課調べ（各市町村に寄せられた情報をもとに集計）



平成26-27年次ツキノワグマ捕獲報告票集計表

採 獲 局	捕 獲 事 由	メッシュ番号			捕 獲 年 月 日			捕 獲 場 所		保 護 管 理 ユ ニ ッ ト		性 別	推 定 年 齢	歯 の 磨 耗 状 態	体 重		体 長		子 連れ 状 況				放 獣 の 有 無		
		記 号	番 号	メッシュ番号	年	月	日	年 月 日	市 町 村 名	地 区 名 等	保 護 管 理 ユ ニ ッ ト				自 動 表 示	性 別	推 定 年 齢	歯 の 磨 耗 状 態	kg	計 測	cm	計 測		有 無	子 の 子 数
02花巻	有害	D	102	D-102	27	6	3	27.06.03	花巻市	北涌口内	奥羽	奥羽	♀	4	やや磨耗	80	推定	120	推定	有	2	当歳			無
02花巻	有害	B	734	B-734	27	5	22	27.05.22	遠野市	緑橋町新身28地割地内	北上	北上	♀	5	磨耗なし	75	推定	140	実測	無					無
02花巻	有害	B	741	B-741	27	5	18	27.05.18	遠野市	上郷町来内3地割地内	北上	北上	♀	5	磨耗なし	120	推定	145	実測	有	1	明け2歳	その他	子は捕獲に至らず	無
04県南	有害	B	631	B-631	27	6	6	27.06.06	奥州市	江刺区米里字館沢地内	北上	北上	♀	3	磨耗なし	60	推定	100	推定	無					無
08宮古	有害	D	673	D-673	27	6	2	27.06.02	田野畑村	島越429-3	北上	北上	♀	4	やや磨耗	55	推定	130	推定	無					無
08宮古	有害	D	673	D-673	27	6	9	27.06.09	田野畑村	大芦52-3	北上	北上	♂	3	磨耗なし	40	推定	114	実測	無					無
08宮古	有害	D	773	D-773	27	6	19	27.06.19	田野畑村	明戸41-1	北上	北上	♂	3	磨耗なし	50	推定	110	推定	無					無
02花巻	有害	A	274	A-274	27	6	29	27.06.29	一関市	菰野字飯倉南地内	奥羽	奥羽	♂	2	磨耗なし	50	推定	120	推定	無					無
08宮古	有害	D	251	D-251	27	6	29	27.06.29	宮古市	小国第11地割	北上	北上	♀	2	磨耗なし	40	推定	70	推定	無					無
06大船渡	有害	B	452	B-452	27	7	7	27.07.07	陸前高田市	米崎町字川内地向内	北上	北上	♂	4	磨耗なし	70	実測	140	実測	無					無
07釜石	有害	B	771	B-771	27	5	14	27.05.14	釜石市	東前町	北上	北上	♂	6	やや磨耗	80	実測	130	実測	無					無
07釜石	有害	B	771	B-771	27	5	15	27.05.15	釜石市	東前町	北上	北上	♀	4	やや磨耗	50	実測	120	実測	有	1	明け2歳	放獣	44の子	有
07釜石	有害	B	771	B-771	27	5	15	27.05.15	釜石市	東前町	北上	北上	♂	1		20	推定	70	推定	無					無
07釜石	有害	D	062	D-062	27	5	17	27.05.17	釜石市	栗林町第9地割	北上	北上	♂	7		120	実測	140	実測	有	2	当歳			無
07釜石	有害	B	771	B-771	27	6	20	27.06.20	釜石市	大字釜石第5地割	北上	北上	♂	1				30	推定	無					有
07釜石	有害	B	771	B-771	27	6	20	27.06.20	釜石市	大字釜石第5地割	北上	北上	♂	1				30	推定	無					有
07釜石	有害	B	771	B-771	27	6	22	27.06.22	釜石市	大字3丁目	北上	北上	♂	4		30	実測	95	実測	無					無
07釜石	有害	B	771	B-771	27	6	30	27.06.30	釜石市	大字釜石第5地割	北上	北上	♀	6	やや磨耗	50	実測	110	実測	無					無
01盛岡	その他	D	701	D-701	27	7	22	27.07.22	八幡平市	松尾	奥羽	奥羽	♂	5	やや磨耗	80	推定	120	推定	無					無
02花巻	有害	D	042	D-042	27	5	1	27.05.01	遠野市	土涌町山口2地割地内	北上	北上	♂	5	磨耗なし	120	推定	150	実測	無					無
02花巻	有害	D	042	D-042	27	5	11	27.05.11	遠野市	土涌町山口2地割地内	北上	北上	♂	6	やや磨耗	140	実測	158	実測	無					無
01盛岡	有害	D	312	D-312	27	8	1	27.08.01	盛岡市	大ヶ生18地割地内	北上	北上	♂	7	磨耗なし	95	推定	140	実測	無					無
05一関	有害	B	302	B-302	27	8	5	27.08.05	一関市	中里字沢田地内	奥羽	奥羽	♂	3	磨耗なし	40	推定	110	推定	無					無
01盛岡	有害	C	374	C-374	27	8	7	27.08.07	雫石町	西安庭第46地割字柱地内	奥羽	奥羽	♂	2		60	推定	100	推定	無					有
01盛岡	有害	D	302	D-302	27	8	7	27.08.07	矢巾町	大字広宮第1地割地内	奥羽	奥羽	♂	4	やや磨耗	120	推定	140	推定	無					無
01盛岡	有害	G	028	G-028	27	8	10	27.08.10	葛巻町	葛巻第42地割	北上	北上	♀	5	磨耗なし	90	推定	135	実測	無					無
01盛岡	有害	D	402	D-402	27	8	14	27.08.14	盛岡市	上館岡第24地割地内	奥羽	奥羽	♀	8	著しく磨耗	48	実測	133	実測	無					無
01盛岡	有害	D	421	D-421	27	8	12	27.08.12	盛岡市	新庄字小泉沢地内	北上	北上	♂	12	やや磨耗	75	実測	150	実測	無					無
01盛岡	有害	D	734	D-734	27	8	16	27.08.16	葛巻町	江刈第24地割	北上	北上	♂	3	磨耗なし	50	推定	100	実測	無					無
01盛岡	有害	G	034	G-034	27	8	16	27.08.16	葛巻町	葛巻第3地割	北上	北上	♀	4	磨耗なし	60	推定	105	実測	無					無
02花巻	有害	D	104	D-104	27	8	3	27.08.03	花巻市	石鳥谷町富沢第6地割内	奥羽	奥羽	♂	4	磨耗なし	60	推定	105	実測	無					無
01盛岡	有害	G	012	G-012	27	8	22	27.08.22	岩手町	大字御堂第5地割内	奥羽	?	♀	5	著しく磨耗	70	推定	130	実測	無					無
01盛岡	有害	D	624	D-624	27	8	25	27.08.25	岩手町	大字川口第34地割内(穴沢)	北上	北上	♂	4	著しく磨耗	80	推定	130	実測	無					無
01盛岡	有害	D	421	D-421	27	8	22	24.08.22	盛岡市	新庄字小泉沢地内	北上	北上	♂	15	やや磨耗	86	実測	152	実測	無					無
02花巻	有害	B	742	B-742	27	5	26	27.05.26	遠野市	上郷町来内4地割地内	北上	北上	♂	3	磨耗なし	50	推定	100	実測	無					無
02花巻	有害	B	742	B-742	27	6	3	27.06.03	遠野市	上郷町細越16地割地内	北上	北上	♂	4	やや磨耗	65	推定	120	実測	無					無
02花巻	有害	B	742	B-742	27	6	16	27.06.16	遠野市	上郷町細越2地割地内	北上	北上	♀	5	磨耗なし	60	推定	110	実測	無					無
02花巻	有害	B	751	B-751	27	6	17	27.06.17	遠野市	上郷町細越35地割地内	北上	北上	♀	4	磨耗なし	60	推定	110	実測	無					無
02花巻	有害	D	041	D-041	27	6	19	27.06.19	遠野市	松崎町松崎11地割地内	北上	北上	♂	4	やや磨耗	60	推定	110	実測	無					無
02花巻	有害	B	742	B-742	27	6	27	27.06.27	遠野市	上郷町細越2地割地内	北上	北上	♂	4	やや磨耗	60	推定	110	実測	無					無
02花巻	有害	B	751	B-751	27	6	28	27.06.28	遠野市	上郷町細越佐比内31地割地内	北上	北上	♀	6	磨耗なし	70	推定	120	実測	無					無
02花巻	有害	B	741	B-741	27	6	29	27.06.29	遠野市	上郷町来内3地割地内	北上	北上	♀	4	やや磨耗	55	推定	123	実測	無					無
02花巻	有害	B	741	B-741	27	6	29	27.06.29	遠野市	上郷町細越30地割地内	北上	北上	♀	4	やや磨耗	30	推定	100	実測	無					無
02花巻	有害	D	042	D-042	27	7	6	27.07.06	遠野市	土涌町柄内22地割地内	北上	北上	♀	5	磨耗なし	90	推定	130	実測	無					無
02花巻	有害	B	741	B-741	27	7	13	27.07.13	遠野市	上郷町来内3地割地内	北上	北上	♀	4	やや磨耗	55	推定	123	実測	無					無
02花巻	有害	D	121	D-121	27	8	12	27.08.12	花巻市	大迫町亀ヶ森第44地割内	北上	北上	♂	6	やや磨耗	90	推定	120	実測	無					無
08宮古	有害	D	554	D-554	27	8	9	27.08.09	岩泉町	二升石地内	北上	北上	♀	7	やや磨耗	55	推定	130	実測	無					無
08宮古	有害	D	763	D-763	27	8	9	27.08.09	岩泉町	安家字年々地内	北上	北上	♂	6	やや磨耗	80	推定	150	実測	無					無
08宮古	有害	D	554	D-554	27	8	28	27.08.28	岩泉町	二升石字栗畑日陸地内	北上	北上	♀	5	やや磨耗	59	実測	120	実測	無					無
04県南	有害	B	623	B-623	27	8	24	27.08.24	奥州市	江刺区玉里字長倉沢地内	北上	北上	♂	5	磨耗なし	105	推定	125	実測	無					無
08宮古	有害	G	651	G-651	27	5	30	27.05.30	岩泉町	穴沢字小沢地内	北上	北上	♂	4	やや磨耗	60	推定	120	実測	無					無
02花巻	有害	D	004	D-004	27	8	24	27.08.24	花巻市	小瀬川第1地内	奥羽	奥羽	♀	8	やや磨耗	110	推定	130	推定	無					無
01盛岡	有害	G	103	G-103	27	8	13	27.08.13	八幡平市	田の沢	奥羽	奥羽	♀	6	やや磨耗	70	推定	130	推定	無					無
01盛岡	有害	D	601	D-601	27	8	15	27.08.15	八幡平市	平空	奥羽	奥羽	♂	10	やや磨耗	130	推定	140	推定	無					無
01盛岡	有害	D	603	D-603	27	9	3	27.09.03	八幡平市	松屋寄木	奥羽	奥羽	♀	4	やや磨耗	70	推定	135	実測	無					無
01盛岡	有害	D	703	D-703	27																				



調査方法: 目視により、着果状況を5段階で評価し、調査定点ごとに平均。

全調査定点の平均

- ・コナラ/ミズナラ 1.18 (1.40)
- ・ブナ 3.61 (0.49)

○平成27年度春季捕獲に係る痕跡調査結果(期間:平成27年3月15日～5月14日)

資料9

	努力量	目撃				
	調査距離km	クマ棚	足跡	爪跡	糞	成獣目撃
西和賀町	66	6	2	0	0	6
C-162	20	2	1			1
A-764	26	2				2
C-052	6					1
C-054	6	1				2
C-152	8	1	1			
八幡平市	35	1	13	2	0	7
G-004	4		1			1
G-002	4		1			
F-074	5	1	2			
F-072	4		1	1		
C-673	4		2			1
C-772	5		2			2
F-073	5		2	1		2
C-674	4		2			1
総計	101	7	15	2		13

○平成27年度春季捕獲に係る捕獲・目撃等の状況(期間:平成27年3月15日～5月14日)

	努力量			捕獲・目撃		
	合計出猟時間	出猟時間×人数	合計踏査距離	単独個体目撃数	親子目撃数	捕獲頭数
西和賀町	15.8	95.0	14			2
A-764	7.3	44.0	8			1
C-054	8.5	51.0	6			1
八幡平市	148.3	1027.5	250	31	3	8
C-772	19.5	90.5	15	2		
G-002	20.0	66.0	12	1		3
G-103	9.0	23.0	9			
F-071	8.0	71.0	26	6		1
G-004	5.0	25.0	4	1		
F-271	16.0	126.0	47	3		
F-072	5.0	108.0	24			
F-074	4.0	8.0	5			
C-673	19.0	299.0	48	13	2	4
C-773	10.0	20.0	8			
G-102	5.3	10.0	3			
F-073	9.5	34.0	9	2		
F-172	6.0	18.0	6			
C-674	8.0	40.0	4		1	
F-272	4.0	89.0	30	3		

○努力量あたり捕獲頭数

(単位:頭)

	西和賀町			八幡平市		
	出猟時間	出猟時間×人数	踏査距離	出猟時間	出猟時間×人数	踏査距離
H25	0.06	0.01	0.05	0.04	0.01	0.04
H26	0.15	0.04	0.16	0.06	0.01	0.04
H27	0.13	0.02	0.14	0.05	0.01	0.03

ツキノワグマ捕獲上限数の算定の考え方について

資料10-1

各地域個体群において、2015年11月以降の捕獲(狩猟、有害による殺処分)及び繁殖を考慮した2016年11月の予測生息数が、現在2015年11月の推定生息数に対して、3%以上減少していることがないように捕獲数を算定した。

減少率については、本来0%とするべきであるが、個体数調査の結果、個体数がほぼ横ばいで安定的であること、次年度の出没増加が予想されることを踏まえて、従来通り3%程度の減少率とした。

北奥羽

	2015年11月	2015年狩猟 (予測)	2015年狩猟後		2016当初 (出産後)	2016有害 (捕獲上限)	2016年11月 (上限捕獲後)
0歳	269	0	269		277	0	277
1歳	224	0	224		221	0	221
2歳以上♀	593	5	588		631	40	591
2歳以上♂	428	10	418		478	83	395
合計(1歳以上)	1245	15	1230		1330	123	1207
					減少率		-3.08%

北奥羽捕獲上限(H27-H28): $15 + 123 = 138$ 頭①

※有害捕獲には春季捕獲を含む。

北上高地

	2015年11月	2015年狩猟 (予測)	2015年狩猟後		2016当初 (出産後)	2016有害 (捕獲上限)	2016年11月 (上限捕獲後)
0歳	403	0	403		416	0	416
1歳	331	0	331		330	0	330
2歳以上♀	890	8	882		944	60	884
2歳以上♂	680	16	664		748	120	628
合計(1歳以上)	1900	24	1876		2022	180	1842
					減少率		-3.08%

北上高地捕獲上限(H27-H28): $24 + 180 = 204$ 頭②

平成27-28年度ツキノワグマ捕獲上限数 ①+②=342頭

【 参考 】

○算定に用いたパラメータ

個体数に占める2.5歳以上の割合 0.85

♂:♀ = 1:1

繁殖可能年齢 2.5歳 以上

繁殖率 0.36 (妊娠率0.4 × 分娩率0.9)

産子数 1.59 頭

各年齢クラスの生存率(自然)

0 ~ 0.5歳まで 0.916

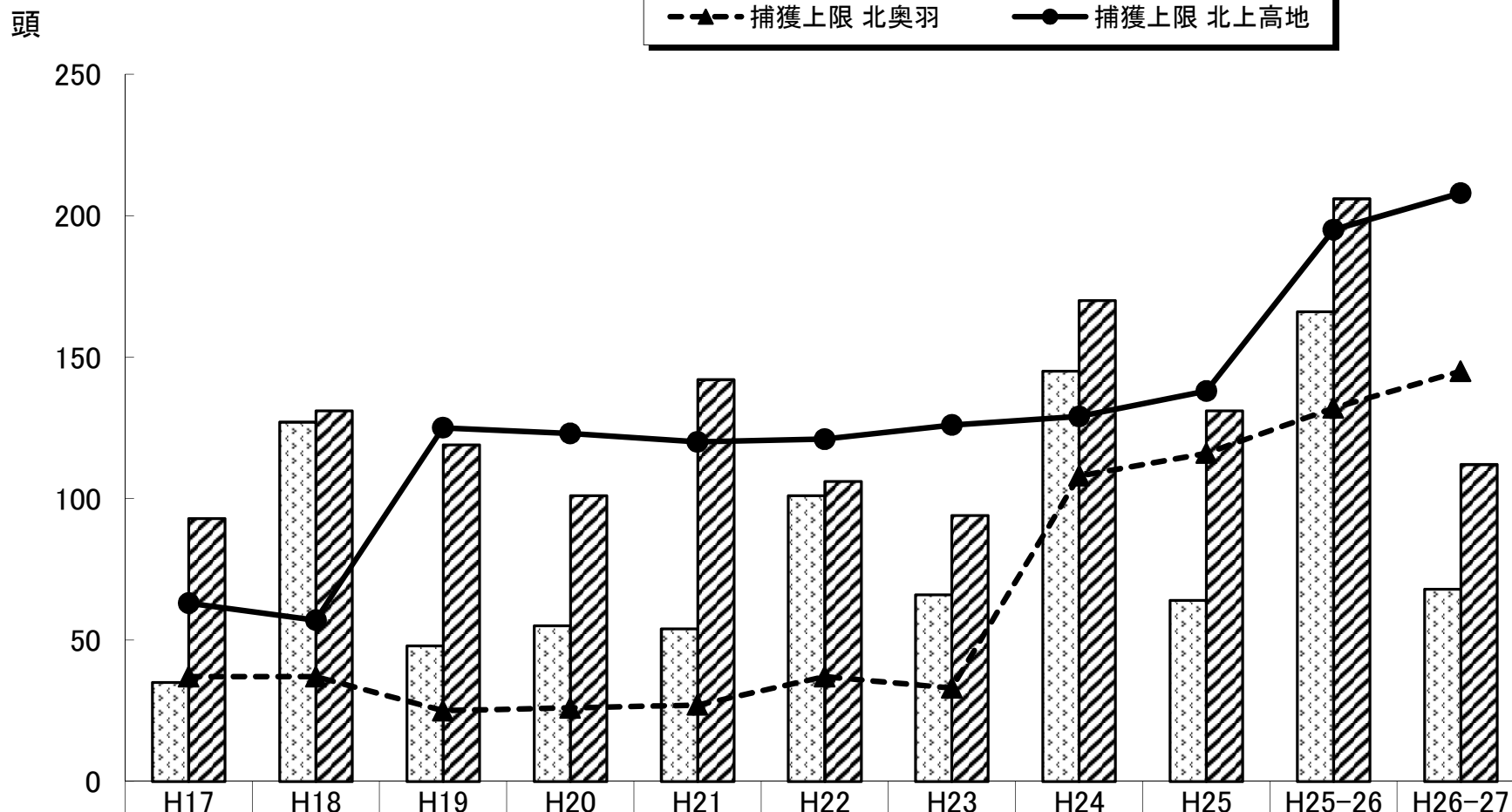
0.5 ~ 1.5歳まで 0.821 $S_c(0.912 \times 0.900)$

1.5 ~ 2.5歳まで 0.908 S_y

2.5歳以上♀・♂ 0.900 S_f, S_m

捕獲実績と捕獲上限数の推移

資料10-2



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-26	H26-27
捕獲実績 北奥羽	35	127	48	55	54	101	66	145	64	166	68
捕獲実績 北上高地	93	131	119	101	142	106	94	170	131	206	112
捕獲上限 北奥羽	37	37	25	26	27	37	33	108	116	132	145
捕獲上限 北上高地	63	57	125	123	120	121	126	129	138	195	208

* 捕獲実績に放獣は含まない